



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社 中西製作所
 コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 喜井 裕之

TEL 06-6791-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,224	15.5	42		11		31	
30年3月期第1四半期	5,001	53.3	216		249		149	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	4.97	
30年3月期第1四半期	23.71	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	23,091		14,046			60.8
30年3月期	24,521		14,225			58.0

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 14,046百万円 30年3月期 14,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		35.00	35.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,400	2.0	933	28.8	970	29.3	580	34.4	92.03
通期	26,200	2.7	1,460	24.7	1,530	24.7	900	31.1	142.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	6,306,000 株	30年3月期	6,306,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	3,521 株	30年3月期	3,521 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	6,302,479 株	30年3月期1Q	6,302,589 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。その一方で、米国の保護主義的な政策による国際的な貿易摩擦が広がる可能性から、国内景気への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は、総合厨房機器メーカーとして、最近、ますます注目の集まる「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの提案に心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって業績の向上に取り組んでまいりました。前期の第1四半期におきましては、例年になく大きな案件の売上が計上されましたが、今期の第1四半期においては、そのような売上案件が無いため、売上高及び利益が前年同四半期に比べて減少いたしました。当社は、主要販売先である学校給食関連の納期が夏季および年度末に集中しているため、売上高等が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間に高くなる傾向にあります。受注状況につきましては、順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は42億24百万円（前年同四半期は50億1百万円の売上高）、経常損失は11百万円（前年同四半期は2億49百万円の経常利益）、四半期純損失は31百万円（前年同四半期は1億49百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当事業年度の通期の業績につきましては、下記のとおり、前回公表済みの予想から変更はありません。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は41億97百万円（前年同四半期は49億74百万円の売上高）、セグメント損失は57百万円（前年同四半期は2億2百万円のセグメント利益）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は27百万円（前年同四半期は26百万円の売上高）、セグメント利益は14百万円（前年同四半期は13百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ14億30百万円減少し、230億91百万円となりました。これは主に、現金及び預金が11億75百万円、商品及び製品が10億5百万円、その他の有形固定資産が6億81百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が44億41百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ12億51百万円減少し、90億44百万円となりました。これは主に、賞与引当金が1億48百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が8億49百万円、未払法人税等が2億76百万円、その他流動負債が3億46百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億79百万円減少し、140億46百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が71百万円増加したものの、剰余金の配当が2億20百万円あり、四半期純損失を31百万円計上したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、現時点において、平成30年5月15日の決算発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,226,505	5,401,505
受取手形及び売掛金	8,289,730	3,848,147
商品及び製品	798,288	1,803,340
仕掛品	798,560	738,430
原材料及び貯蔵品	539,213	613,811
その他	225,378	276,365
貸倒引当金	△3,453	△1,718
流動資産合計	14,874,222	12,679,881
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,314,183	2,300,001
土地	4,054,948	4,054,948
その他(純額)	1,176,863	1,858,682
有形固定資産合計	7,545,995	8,213,632
無形固定資産	209,495	224,380
投資その他の資産		
投資有価証券	1,166,660	1,272,857
前払年金費用	299,000	296,633
繰延税金資産	263,037	237,448
その他	171,533	174,653
貸倒引当金	△8,281	△8,323
投資その他の資産合計	1,891,950	1,973,270
固定資産合計	9,647,441	10,411,283
資産合計	24,521,664	23,091,165
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,333,750	2,484,137
電子記録債務	1,258,621	1,285,345
短期借入金	400,000	400,000
未払費用	219,195	242,561
未払法人税等	312,111	35,493
賞与引当金	288,337	436,941
その他	1,053,554	707,470
流動負債合計	6,865,570	5,591,949
固定負債		
長期借入金	2,300,000	2,300,000
長期未払金	188,533	188,533
退職給付引当金	852,599	871,223
その他	89,157	92,743
固定負債合計	3,430,290	3,452,500
負債合計	10,295,861	9,044,450

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	11,275,529	11,023,593
自己株式	△2,663	△2,663
株主資本合計	14,255,590	14,003,654
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	580,664	651,820
繰延ヘッジ損益	△1,753	△61
土地再評価差額金	△608,697	△608,697
評価・換算差額等合計	△29,787	43,060
純資産合計	14,225,803	14,046,715
負債純資産合計	24,521,664	23,091,165

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	5,001,422	4,224,902
売上原価	3,555,240	2,943,984
売上総利益	1,446,182	1,280,917
販売費及び一般管理費	1,229,674	1,323,725
営業利益又は営業損失(△)	216,508	△42,807
営業外収益		
受取配当金	9,127	9,812
仕入割引	14,735	14,893
その他	10,911	10,597
営業外収益合計	34,773	35,303
営業外費用		
支払利息	857	3,868
売上割引	599	49
その他	350	271
営業外費用合計	1,807	4,189
経常利益又は経常損失(△)	249,474	△11,693
特別利益		
固定資産売却益	—	319
特別利益合計	—	319
特別損失		
固定資産除却損	0	18
特別損失合計	0	18
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	249,474	△11,392
法人税、住民税及び事業税	115,404	26,337
法人税等調整額	△15,388	△6,380
法人税等合計	100,016	19,956
四半期純利益又は四半期純損失(△)	149,458	△31,349

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。